

# 盛岡市上下水道局職員インタビュー



所属	下水道整備課
職員名	山田 技師
入庁年度	令和4年度
職種区分	土木技術職

※所属は令和6年4月1日時点です。

## Q1：採用から現在までの所属は？

令和4年度～ 上下水道局下水道整備課

## Q2：現在の担当業務とやりがいは？

汚水を流す管路施設の設計業務や工事監督業務を担当しています。汚水を流す管というと汚いイメージがありますが、設計・施工段階ではきれいな状態のため業務上苦に思うことはありません。やりがいは、自分が下水道整備に携わった地区の方々から感謝の言葉を頂けたときに感じます。モチベーションが上がり、市民の皆様が快適な暮らしを送れるように今後も頑張りたいと思えます。

## Q3：職場の雰囲気は？

業務時間中は集中する、業務時間外や休みの日はしっかり休むという考えが職場内に浸透しており、メリハリを持って仕事をすることができます。経験豊富な先輩・上司の方が多く、一緒に仕事をすることで得られる知識や経験は、自身のスキルアップに繋がります。



## Q4：学生の時に力を入れていたことは？

様々な人とコミュニケーションを取ってみることを心掛けていました。関わった人の数の分、得られるものがあり、自分にとっての大事な経験となっています。

## Q5：盛岡市を志望した理由は？

地元は他県ですが学生時代に盛岡市に住んでいたことがあり、その時に感じた住み心地の良さが気に入って盛岡市を志望しました。盛岡市の方は特に人柄が良く、仕事でも私生活でも充実した毎日を過ごさせています。

## Q6：入庁前と入庁後での、職場へのイメージの変化は？

入庁前にもワークライフバランスを重視しているということは知ってはいましたが、入庁後その意識付けと取り組みに驚きました。時間外勤務は本当に必要な時に体に無理がない程度であるうえ、有給休暇の取得がしやすい雰囲気があり、自分の時間を取りながら仕事を行うことができます。

## Q7：今までの仕事で印象に残っているエピソードは？

他事業関連かつ工程に余裕があまりない箇所で工事の監督をし、無事に工事完成まで辿り着くことができたという経験は今でも自分の励みになっています。道路工事、水道工事、ガス工事、電力工事等担当者と協議を重ね、担当工事受注業者の方と相談しながら、無駄のない工程で施工を進めるというのは難しくもあり、やりがいのあるものでした。

## Q8：とある1日のスケジュール

8:30	始業、設計資料作成
10:30	現場確認
12:00	昼休み
13:00	書類、設計資料作成
16:00	工事現場代理人等との打ち合わせ
17:15	終業



## Q9：モットー（仕事の上で大切にしていること）は？

業務を行う際、一度は必ず市民の方々の目線になって考えるように心がけています。自分がそこに住んでいた場合、この設計で支障なく生活していくことができるか、何もわからない状態から今の説明で納得することができるのか等を考えることでより良い市民サービスの提供に繋がると感じています。

## Q10：盛岡市上下水道局で働くことの魅力は？

上水道はライフラインとして、下水道は安全安心な暮らしのため欠かせないものとなっています。どちらを主として働くにせよ、1つ1つの業務の重要度は高くなりますが、その分やりがいややり遂げた後の達成感は何れも得難いものです。

## Q11：未来の後輩に一言！

実際に仕事をしてみるまで不安や心配は尽きないかと思いますが、最初はやる気さえあれば大丈夫です！盛岡市をより良くしていくために一緒に働いてみませんか？